

平成30年度前期学校評価アンケート集計の結果と考察

今年度前期の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。

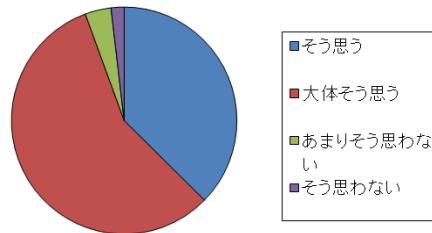
大変遅くなりましたが、その結果と考察をまとめました。今後の学校教育に活かしてまいりたいと思います。

《学校運営》

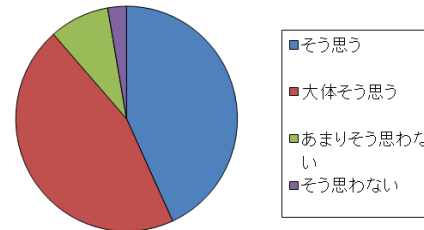
【生徒】

A: そう思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

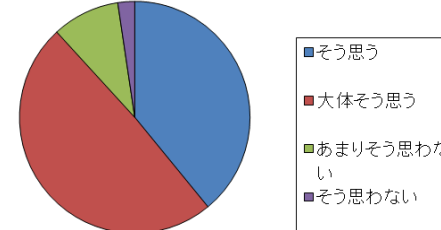
学校教育目標、クラスの目標達成をめざして、活動していますか。



体育祭や校外学習、修学旅行などの学校行事は、自分の役に立っていると思いますか。

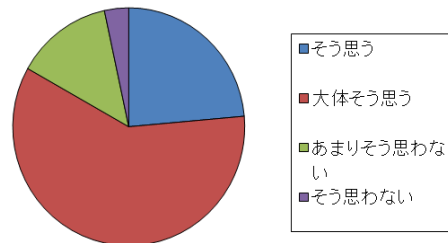


学校だより、学年だより、学級通信や学校ホームページなどで、学校生活の様子や予定についてよくわかりますか。

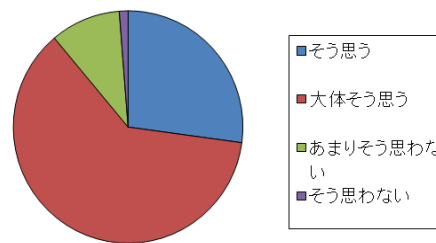


【保護者】

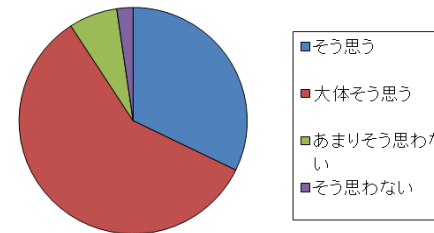
【学校教育目標】学校は、保護者に教育目標や目指す児童・生徒像をわかりやすく伝えていますか。



【学校目標】学校行事はお子たちの力を育てるものになっていますか。



【学校の情報発信】学校は、学校ホームページ・学校だより等で学校の様子を積極的に知らせていますか。



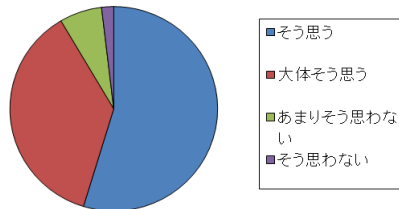
- ・①については、生徒は、行事が直前までであったことも好影響をもたらし、良好な結果です。
- ・②も良好な結果。行事が充実していたことがうかがえます。29前では0だったDが1.9%になっていることから、さらに行事のあり方や取り組みも改善していきます。
- ・③学校からの発信について、保護者からはCDで10%、生徒は7.6%から改善の余地ありとの声があります。さらに有効な発信を心がけます。

《学校生活》

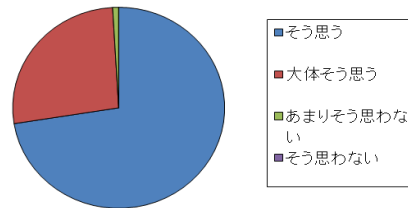
【生徒】

A: そう思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

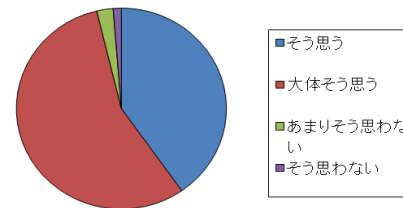
学校は楽しいですか。



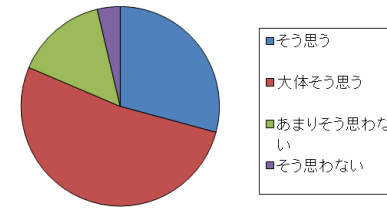
友人を大切にしていますか。



友人にいやなことを言ったりしたりせず、相手の気持ちを考えて行動していますか。

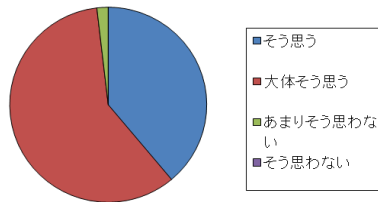


健康に過ごせるように、外で元気に遊んだり、手洗いうがいを忘れずしたりしていますか。

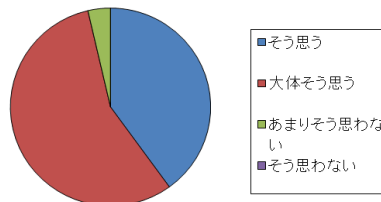


【保護者】

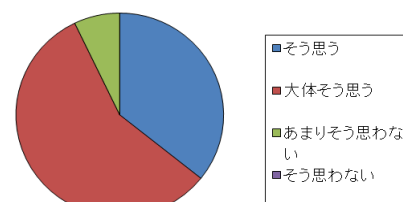
【学校生活】お子たちは、学校生活を楽しく送っていますか。



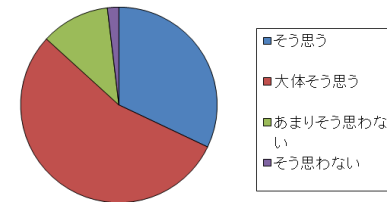
【豊かな心】お子たちに、友だちを大切にしようという意識は育っていますか。



【豊かな心】思いやりの心や、しじめを許さない心は育っていますか。



【健やかな体】学校は授業や行事、部活動を通して健康教育や、保健教育に積極的に取り組んでいますか。



・①については、おおむね良好です。保護者・生徒ともにCDが29前から前進しています。

・②もっともABの数字が高い項目。99%が基本的に友達は大切だという意識でいることがわかります。これをもとにしつつ、さまざまな人との関わりを広げられる活動を考えていきます。

・③ABで95%を超え、生徒の友人に対する意識は良好だと思われます。

・④CDあわせて4分の1と、部活以外で体を動かす機会が減っていることがうかがえます。保護者からは健康・保健教育について、CDが5.6%から13.2%と倍以上の増加がみられ、特に部活動に対する要望が高いことが分かります。今年度、部活動のあり方については、練習時間、休日について明確な方針が出されました。それにそって生徒にとっても指導者にとっても無理のない、充実した活動をしていきます。

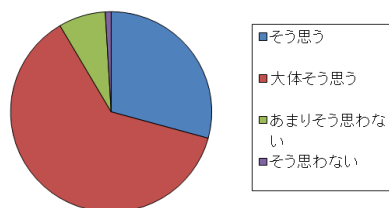
自由記述欄には「もっとクラブ活動に力を入れてほしいです。社会に出てからの適応力を付けるには、クラブ活動での上下関係や団体行動、協調性がとても大切だと思います。あと、男子クラブ選択の幅を増やしてほしいです。北桑田高校のクラブとすりあわせて、サッカー部やバレー部を作るなど、工夫してほしいです。」という意見がありました。部活動については、生徒数減による部員不足問題、教員の競技指導の可否など、新たに部を増やすことは正直困難です。外部コーチの積極的活用も継続しながらできる限りの指導に当たります。

《学習指導》

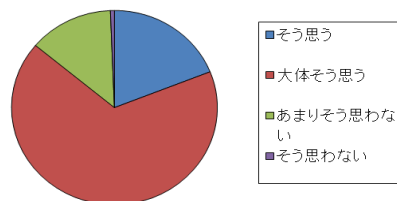
【生徒】

A: そう思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

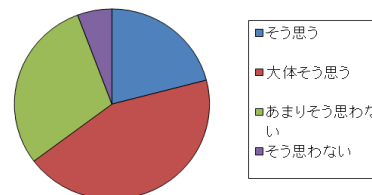
授業はわかりやすいですか。



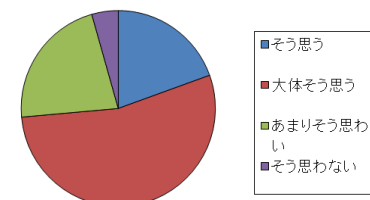
授業内容は、よく理解できますか。



授業中、挙手して自分の意見を発表していますか。

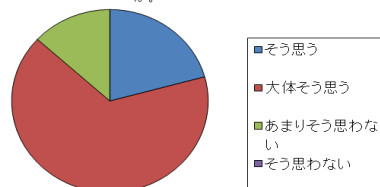


難しい課題でも、すぐにあきらめずに、粘り強く取り組んでいますか。

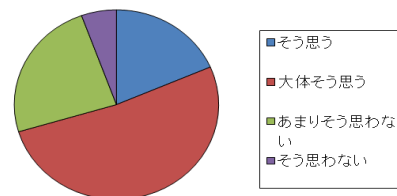


【保護者】

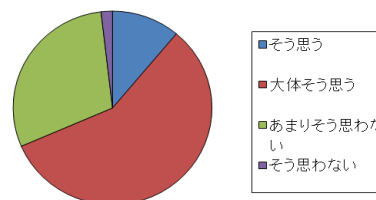
【学力の向上】学校は、工夫してわかりやすい授業を行うなど、学力の充実・向上に積極的に取り組んでいますか。



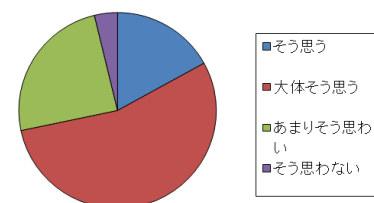
【授業の理解】お子たちは、意欲的に学習に取り組み、授業の内容を理解していると思いますか。



【確かな学力】お子たちは、授業等でクラスや仲間に分の考えを表現・発表することができますか。



【確かな学力】お子たちは、いろんな課題についてあきらず粘り強く取り組んでいますか。



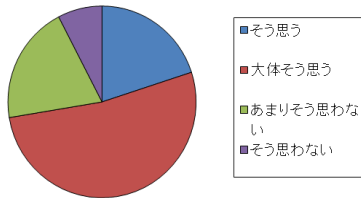
- ・①生徒、保護者ともにABで90%を超えています。授業への評価としては良好だと思えます。しかし、CDが生徒で2.8%から8.6%に増えています。さらにわかりやすい授業のための工夫を継続致します。
- ・②ABが生徒で85%超、保護者は70%で、学力に対するシビアな見方がうかがえます。ただBと答えた67%の生徒の理解度の幅が、かなり広いと思われます。「理解できたつもり」を少しでも減らし、Aの増加をはかる必要があります。
- ・③これは生徒のABが64.5%、CDが35.6%と回答が分かれました。授業の形態が、一斉授業で挙手という形ではなく、少人数グループでの自由な発言や、代表の発言など、形態が様々になっていることを考えると、単純に消極的だという指摘は当たらないと思います。ただ、授業に積極的に取り組むという姿勢の現れとみると、35%が活発に参加する授業へ、さらに工夫が必要です。
- ・④全体の4分の3がABと答え、粘り強く頑張ろうとする授業の姿と重なって、その姿勢が感じられます。4分の1のCD層が、粘り強く取り組める課題設定、働きかけが必要です。

《家庭生活》

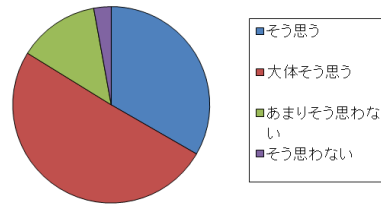
【生徒】

A: と思う B: 大体と思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

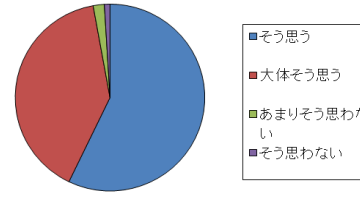
「早寝・早起き・朝ごはん」はできていますか。



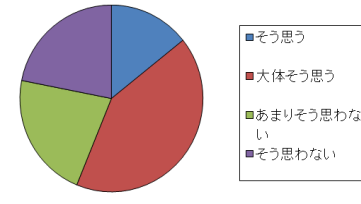
宿題・自主勉強などはしっかりできていますか。



「おはよう」「ありがとう」など、あいさつはできていますか。

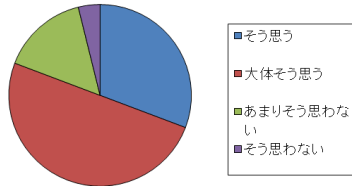


テレビを見たり、ネットやゲームをしたりする時間を決めて、それを守っていますか。

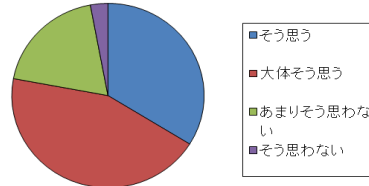


【保護者】

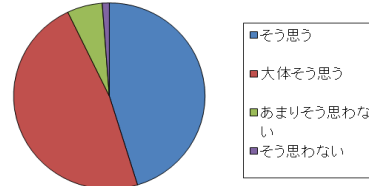
【健やかな体】お子たちには、早寝・早起き、朝ごはんの習慣を身につけていますか。



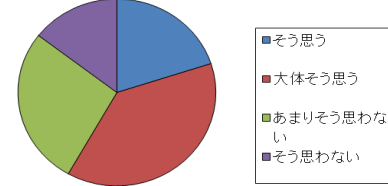
【家庭学習】お子たちには、家庭での学習の習慣を身につけていますか。



【生活習慣】お子たちには、あいさつをしたり基本的な生活のマナーを守らせてたりしていますか。

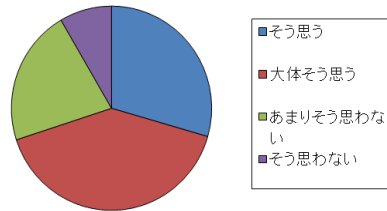


【ゲーム・スマホ】お子たちには、テレビ・ゲーム・情報通信機器(ネット、SNS等)の時間や約束を守らせていますか。

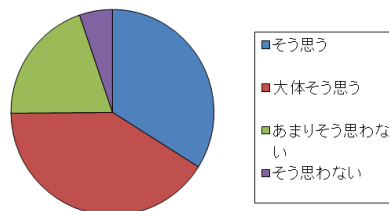


【生徒】

家で、きまったお手伝いをしていますか。

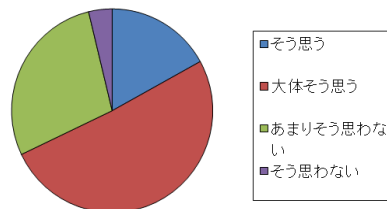


家族に学校であったことを話したり、一緒に遊んだりしていますか。

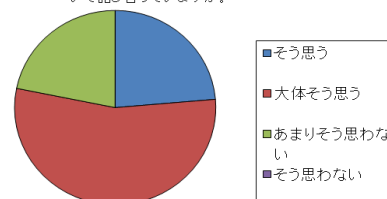


【保護者】

【家での役割】お子たちには、家での役割を持たせていますか。



【対話・将来の夢】お子たちとは学校のことを話したり、対話やふれあいの時間を持ち、将来の夢や進路について話し合っていますか。



・①ABで4分の3と、まずまずの数字です。保護者も80%を超え、周山の強みを感じます。ただ、3年生の数字を見ると、CDで30%を超え寝不足傾向が分かります。

・②AB83%で課題に対しても自主学習についても、まじめに取り組んでいる様子が現れています。

・③この質問は、ABで97%、素晴らしい数字です。これも周山の強みです。

・④CDが約44%で、半分近くがルールを守れていない。保護者の回答もCDが約42%で、全項目のワースト1です。特に3年生はCDが75%で、保護者にとってもコントロールできない深刻な状況です。3年生はこの数字と合わさって、寝不足が増えています。どう、家庭でルールを確立するか、自分でネット使用にブレーキをかけられるか、家族で話し合うことも必要だと思われます。

・⑤ABが60%を超えるのは、京北の素晴らしいところです。お手伝い、と呼ばない自然な手伝い方が周山の生徒にはできます。日常のこの数字が下支えしています。

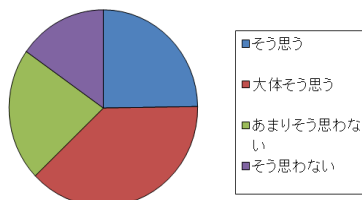
・⑥生徒、保護者とも4分の3がABと答えています。思春期に入り、大人と話しにくくなる時期にもかかわらず、この数字は、大切な話は家族で持てている家庭の多さをよくあらわしています。この地域のこれも大切な特徴だと思われます。

《学校・家庭・地域との連携》

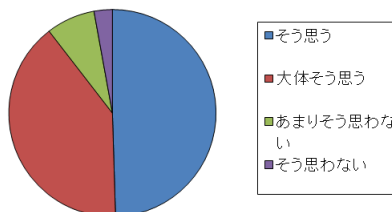
【生徒】

A: と思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

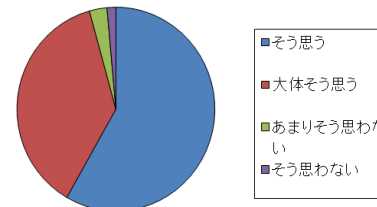
困ったことがあったときは、先生に相談していますか、
また、しようと思っていますか。



地域の祭りや行事には積極的に参加していますか。

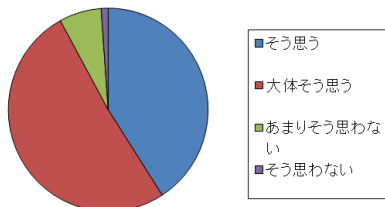


家族・地域の人は、みなさんの成長や安全を見守ってく
れていると思いますか。

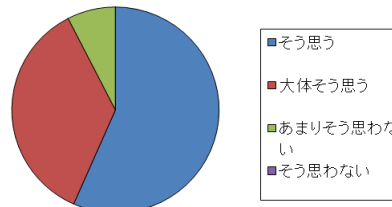


【保護者】

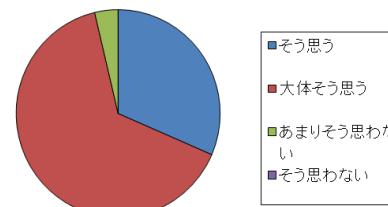
【学校の対応】学校・担任は保護者の相談に丁寧に対
応していますか。



【地域行事】お子たちは、地域の行事等に参加しま
すか。



【学校・家庭・地域の連携】学校・家庭・地域が、協力し
て子供たちの安全や健全育成に努めていますか。



・①ABで62.9%、Dは15%。教員が相談の対象になっていないことを受け止め、直接・間接様々な形で、生徒と話せる関係づくりを進めます。

・②90%がABと答えています。周山中地域のすばらしさで
す。

・③これも97.1%の生徒がABと答えています。素晴らしい数字です。

自由記述欄(抜粋)

・まだ小中一貫校が開校されていないのに、小中一貫教育のアンケートとなっていることに違和感を感じました。小学校6年間のアンケート内容とほぼ同じ変わり映えがなく、小学生も中学生も同じ内容を聞くのもどうかと感じました。教育委員会の方が作成されているのでは？とおもいますが、ほかに聞くことはないのかな？と思ってしまいました。

・もっとホームページを充実させてほしい。

・もう少し部活動に力を入れてほしいです。子どもたちはやる気があるのに、先生の方が欠けているように思います。

・学級通信が少なくなり、行事の様子などもっと知らせてほしい。

・夏休みの課題が多い。京都市内の公立高、私立高の学校案内が次々と配布されるが、実際に周山中から進学した卒業生の声を聞いてみたい。受験対策や入学後の通学方法、部活との両立、勉強時間の確保など。